

平成 21 年度 第 1 回 公民館運営審議会 会議録

日時	平成 21 年 6 月 11 日 (木) 14:00 ~ 15:30
場所	市民センター 201 室
出席者	委員長 河村 照子 委員 岩井 晃治郎 (欠席) ・ 笠原 清次 (欠席) ・ 小柴 明子 ・ 西本 佳子 ・ 信岡 利英 ・ 藤田 まさ代 ・ 本玉 元 (欠席)
事務局	教育委員会 藤原教育長 ・ 橋本社会教育部長 事務局 竹内公民館長 ・ 長岡館長補佐 ・ 中西主事 ・ 永吉指導主事
会議の公表	公開
傍聴者数	0 人

1 会議次第

- (1) 委員長 ・ 副委員長の選出について
- (2) 公民館職員、公民館事務分掌、予算について
- (3) 平成 20 年度公民館事業の実施結果について
- (4) 平成 21 年度公民館計画 (案) について
- (5) 平成 21 年度芦屋川カレッジ、春の公民館講座等の実施状況について
- (6) その他
市民センター耐震補強工事等による休館について
次回、第 2 回公民館運営審議会の日程について

2 提出資料

- 資料 1 委員長及び副委員長の選出について (公民館設置条例施行規則第 18 条)
- 資料 2 公民館職員、事務分掌、予算について
- 資料 3 平成 20 年度 公民館事業の実施結果について
- 資料 4 平成 21 年度 公民館事業計画 (案) について
- 資料 5 平成 21 年度 芦屋川カレッジ及び春の公民館講座実施状況について

2 懇話内容

< 開会 >

藤原教育長あいさつ

橋本教育部長あいさつ

竹内公民館長あいさつ

委員 ・ 事務局の自己紹介

藤原教育長より委員委嘱状の交付

事務局より配布資料の確認、説明

(竹内公民館長) 協議 (報告) 事項 1 の委員長の選出を行いたいと思います。初対面の方もおられることと思いますので、事務局からの提案で恐縮ではございますが、昨年度まで副委員長を長く

務めてこられた河村委員様を委員長として、また、本玉委員様に副委員長としてお願いしたいと思いますがよろしいでしょうか。

< 全員異議なし >

(竹内公民館長) ご異議なしということで、河村先生、本玉先生よろしく申し上げます。それではご賛同いただければ拍手をもってお願いしたいと思います。

< 委員全員の拍手 >

(竹内公民館長) それでは、これより先の議事進行は、河村委員長にお願いしたいと思います。よろしく申し上げます。

(河村委員長) それでは会議次第に従い、協議(報告)事項の(2)~(6)の については、事務局より一括して説明をお願いします。

< 事務局より説明 >

(河村委員長) 子育て支援関係の講座については、子どもを遊ばせる講座等は応募が殺到するが、親自身が学ぶ講座はあまり応募が無い風潮が最近よく見られるなど、苦しい現状だが、社会的にも必要とされているテーマでもあるので、いかに働きかけ、関心を持ってもらうかを今後考えていく必要があると思われる。

(信岡委員) カレッジや大学院についてだが、最近の受講生の傾向として、「集団」より「個」を重視する傾向になっているようだ。これまでのカレッジの力の源は「ネットワーク力」である。そのネットワーク力によって「点」だった個人が「面」になっていった。学友会も公民館も「点」を「面」にしていけるような仕掛け作りを考えていくことが、さらなる活動の活性化につながると思われる。

(藤田委員) カレッジのネットワークに関してだが、卒業生である家族の元に学友会の新聞が定期的に届くので、どのような活動が今なされているかよく分かり、非常に素晴らしい。公民館に置き換えて考えると、普段あまり足を運ばれない方にいかに情報を伝えていくかという方法をみんなで考えていくことが活動のさらなる活性化につながるのではないかと。

(小柴委員) 第2次芦屋市生涯学習推進基本構想に関連してだが、学友会が企画している講演会の内容が素晴らしいので、一般市民にも一定枠を開放できないだろうか。また、学友会の会員の人材を活用するような人材バンクを作ることは出来ないだろうか。そのようなこともカレッジの学習成果の地域への還元になるのではないだろうか。

(西本委員) 芦屋市には他の自治体のような街を紹介するボランティアガイドがいない。そのようなガイド育成をしていくことは公民館として出来ないだろうか。

(竹内公民館長) 今回の議論で各委員からいただいた意見を公民館に持ち帰り、検討していきたいと思えます。

(河村委員長) 続いて、報告事項(6)の について、事務局より説明をお願いします。

<事務局より説明>

(信岡委員) 市民センターの工事について近隣住民に対しての説明会が行われるようだが、市民センターの利用団体等に対する説明会もぜひ行って欲しい。

(竹内公民館長) 貴重なご意見ありがとうございました。事務局へ持ち帰り、検討したいと思います。

(河村委員長) それでは協議(報告)事項の(6)の についてですが、次回の会議予定について、事務局より案をご提示ください。

(竹内公民館長) 例年の例に倣い、平成22年2月18日(木)の14:00~ではいかがでしょうか。

<委員一同より、異議なしの声>

(竹内公民館長) ありがとうございます。それでは次回、第2回公民館運営審議会は平成22年2月18日(木)の14:00~開催します。会場等詳細については、後日郵送にてお知らせします。

(河村委員長) これで、予定されていた議題はすべて終了しました。本日はどうもありがとうございました。

<閉会>